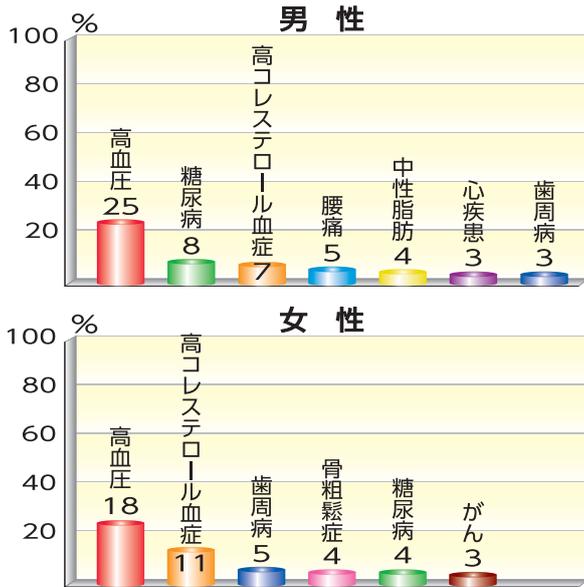


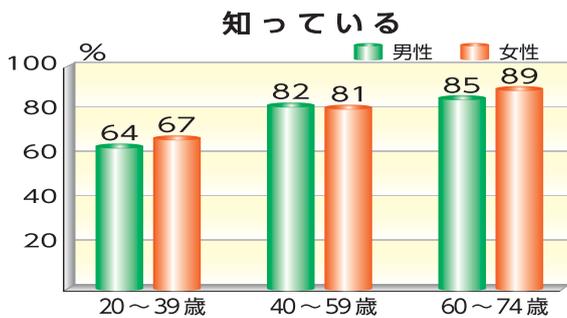
Q 現在、治療中の病気は何ですか？



結果

男女ともに高血圧が最も多く、次いで糖尿病、高コレステロール血症、歯周病などとなっています。男性が多かった疾患は、痛風、肝臓病、心疾患で、女性が多かった疾患は、骨粗鬆症、関節痛でした。若年層の男性は腰痛が最多でしたが、メタボリックシンドローム関連の疾患が上位にありました。全体では女性が治療している割合が低くなっていますが、がんが上位に入っています。壮年層では、男性で高血圧が最多、メタボリックシンドローム関連の疾患が上位にあり、女性はメタボリックシンドローム関連疾患とともに歯周病が2番目に多くなっています。高年層では、男女とも高血圧を中心にメタボリックシンドローム関連疾患が上位にありますが、女性では骨粗鬆症、歯周病、腰痛が続いていました。

Q 適正体重を知っていますか？



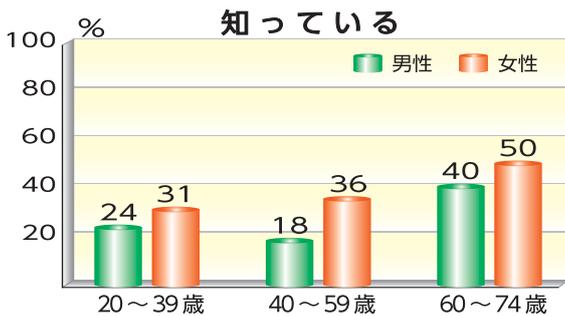
結果

適正体重を知っている人は男性 80%、女性 81%で、ともに認知度は良好でした。若年層では認知度が低い傾向が見られました。

コメント

適正体重に対する指導のターゲットは若年層と考えられます。

Q 保健福祉センターの健康づくりルームを知っていますか？



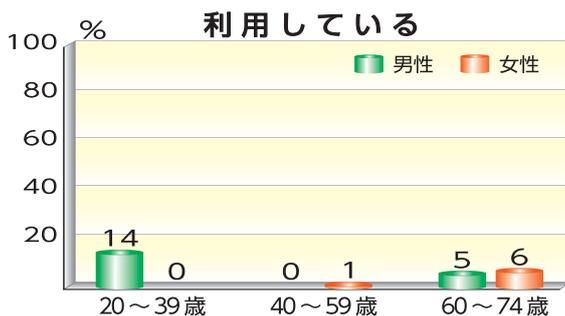
結果

健康づくりルームを知っている人は男性 29%、女性 40%と、認知度が低い状況です。男性の方が認知度が低く、高年層の認知度が高くなっています。

コメント

健康づくりルームの存在と意義について、十分に周知する施策が必要です。

Q 健康づくりルームを利用していますか？



結果

健康づくりルームの利用率は極めて低い結果でした。

コメント

施設の利用率向上だけでなく、その役割や使用方法、利用しやすいシステムづくりなどについて見直しが必要です。

〈18 ページへ続きます〉